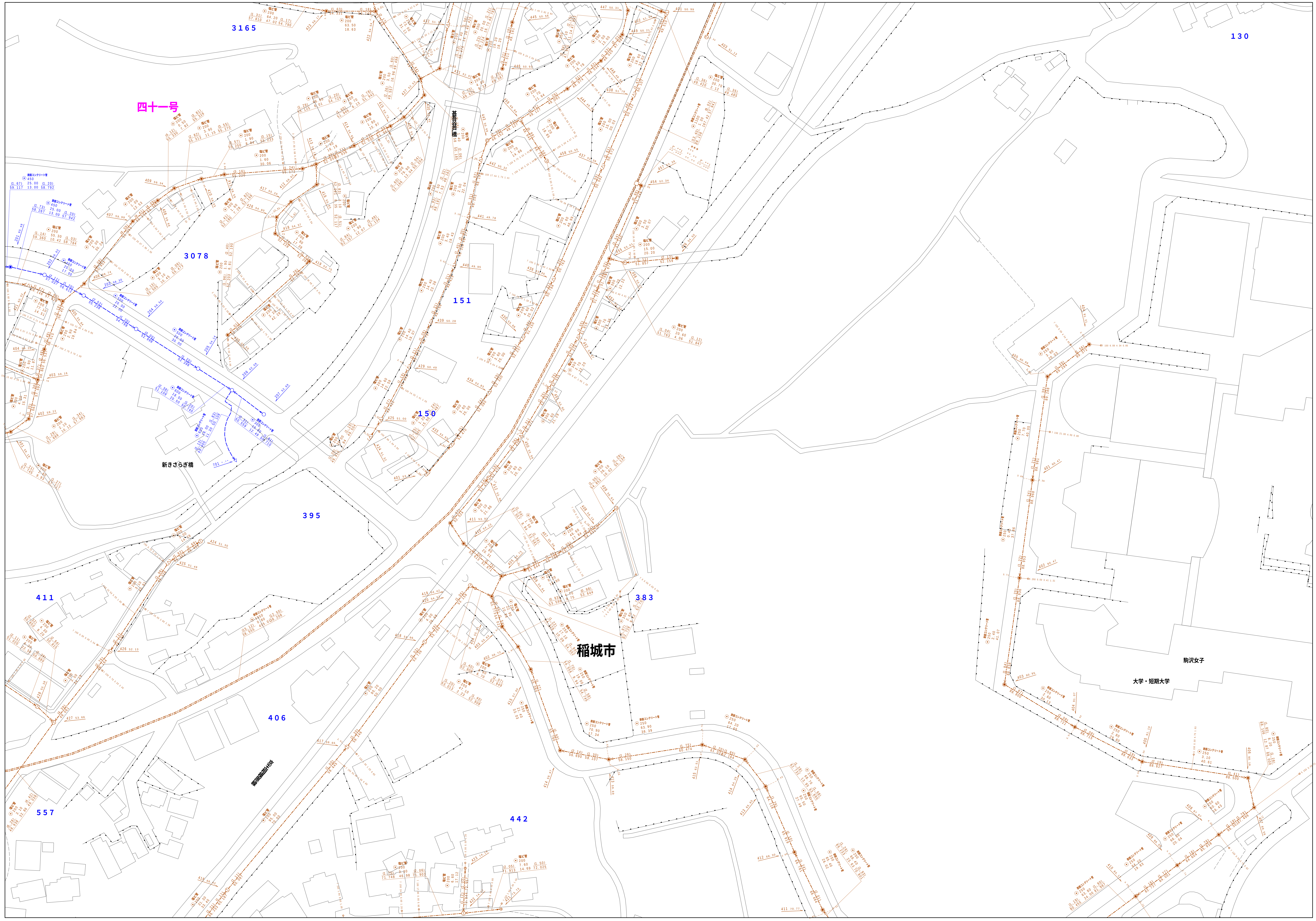
稲城市公共下水道台帳図

4450－1

4349－4	4350－3	4350－4
4449－2	4450－1	4450－2
4449－4	4450－3	4450－4



	凡例	名　称
マンホール（人孔）	◉	標準　1号マンホール（内径９０cm）
	○	標準　２号マンホール（内径１２０cm）
	◎	標準　３号マンホール（内径１５０cm）
	⦶	標準　４号マンホール（内径１８０cm）
	H5	標準　５号マンホール（内法２１０×１２０cm）
	H6	標準　６号マンホール（内法２６０×１２０cm）
	H7	標準　７号マンホール（内法３００×１２０cm）
	⓪	組立　０号マンホール（内径７５cm）
	①	組立　１号マンホール（内径９０cm）
	②	組立　２号マンホール（内径１２０cm）
	③	組立　３号マンホール（内径１５０cm）
	④	組立　４号マンホール（内径１８０cm）
	K1	組立　矩形マンホール（内法９０×６０cm）
	▨	組立　方円形マンホール
	T1	特殊　特１号マンホール（内法９０×６０cm）
	T2	特殊　特２号マンホール（内法１２０×１２０cm）
	T3	特殊　特３号マンホール（内法１５０×１２０cm）
	T4	特殊　特４号マンホール（内法１８０×１２０cm）
	⊐	小型マンホール（内径３０cm）
	□	特殊　特殊マンホール
	⧄	特殊　分水マンホール
	Ⓣ	特殊　円形特殊人孔
	T	特殊　矩形特殊人孔
	▢	特殊　特殊マンホール（桝使用）
	(◯)	楕円　楕円形マンホール（内法１２０×９０cm）
	(△)	楕円　楕円形マンホール（内法９０×６０cm）
	▭○	伏越マンホール（上流）
	▭	伏越マンホール（中流）
	○▭	伏越マンホール（下流）
	⧄○	伏越分水マンホール（上流）
	○⧄	伏越分水マンホール（下流）
	ǁ○	伏越防潮扉付マンホール（上流）
	○ǁ	伏越防潮扉付マンホール（下流）
	☆	ダミー人孔
変化点又は結合点	▷	取入口、吐口、局外管取入部等
	▶	処理場、ポンプ所への流入部または流出部
	|	私道取入管上流部又は道路管理者区分点
	Ⓐ	空気弁
	⊠	制水弁
	Ⓓ	泥吐
	Ⓒ	点検口（清掃口含む）
	□	下流方向調整部
注）マンホール、変化点及び接合点の色は 管渠と同じである。		
管渠	→	合流枝線
	―-―>	汚水枝線
	---->	雨水枝線
	---->	雨水枝線（ＬＵ渠）
	---->	雨水吐管（枝線）
	⇒	合流幹線
	⇒	合流幹線（市町村）
	＝＝＝>	汚水幹線
	＝＝＝>	汚水幹線（市町村）
	＝＝＝>	雨水幹線
	＝＝＝>	雨水幹線（市町村）
	＝＝＝>	清流復活
	＝＝＝>	雨水吐管（幹線）
	＝＝＝>	処理場又はポンプ所からの放流渠
	┼┼>	合流圧送管枝線
	┼┼>	汚水圧送管枝線
	×××>	雨水圧送管枝線
	⇒	合流圧送管幹線
	⇒	合流圧送管幹線（市町村）
	＝＝＝>	汚水圧送管幹線
	＝＝＝>	汚水圧送管幹線（市町村）
	×××>	雨水圧送管幹線
	×××>	雨水圧送管幹線（市町村）
	●●●>	再生水管（中水道）
	―	光ファイバーケーブル連絡管
	-·-·->	不明・その他
	≫	仮取入れ管
	---->	局外管
	→	汚泥管渠（枝線）
	→	泥吐き管（枝線）
	⇒	汚泥管渠（幹線）
	⇒	泥吐き管（幹線）
桝及び取付管	□	矩形汚水桝
	▤	矩形雨水桝
	○	円形汚水桝
	●	円形雨水桝
	―	取付管（色は桝と同色である）
管渠断面	⊙	円形
	▣	矩形
	⊙	馬てい
	⊕	背割り（円形）
	⊙	卵型
	LU	Ｌu型（U型渠）
	▣▣	背割り（矩形）
	▣	複断面
	K	共同溝
	◎	鞘管
	☆	その他
	▽	台形
	⊕▣	円形複数（矩形）
	⊕⊙	円形複数（円形）
	▣▣	矩形複数（矩形）
	▣⊙	矩形複数（円形）
	K▣	共同溝（矩形）
	K⊙	共同溝（円形）
	⊙⊙	横二条管
	⊙	インバート築造
行政境	―－―－―	都県境
	―－―－―	市区境
	―－―－―	町境・丁目境
その他	------	処理区境
		処理区名
	------	処理場
		処理場名
	------	排水区境
	―●―○―●―	振分記号（色は管渠、人孔と同色である）
	○	副管記号（色は管渠、人孔と同じである）
	特	特定事業場

図面出力年月日　令和７年３月

縮尺　1/ 500

0　5　10　20　30　40　50　100 m

4450－1

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 ２，５００分の１地形図を利用して作成したものである。（承認番号）６都市基交著第３７号